



観峰塾 学習ソフト

毛筆字典

# 観峰字林

ガイドブック

---

## 観峰字林 CD-ROM

発行日 平成16年12月1日

筆 者 原田観峰

発行人 観峰流書道宗家 原田詳経

発行所 有限会社 観峰文化センター

〒606-8334

京都市左京区岡崎南御所町40-20

TEL 075-771-6166

FAX 075-761-1404

## 目 次

◇ はじめに	1
◇ 動作環境について	2
◇ スタート 観峰字林 CD-ROM を使えるようにする	
○ Windows	3
○ Mac	4
◇ 基本 観峰字林検索	
○ 文字検索	5
○ 部首検索	6
◇ 応用 文字の組み合わせ	
1 Word で文字を組み合わせる	8
2 Excel で文字を組み合わせる	12
3 ペイントで文字を組み合わせる	15

本ガイドブックでは Microsoft 製品は以下のように表記しています。

Microsoft Internet Explorer      Internet Explorer

Microsoft Word      Word

Microsoft Excel      Excel

本文では、基本ソフトを Windows XP、Macintosh OS 9.2、文字の組み合わせは Word 2002、Excel 2002 で説明しています。バージョンによって操作や画面の状態が若干異なります。

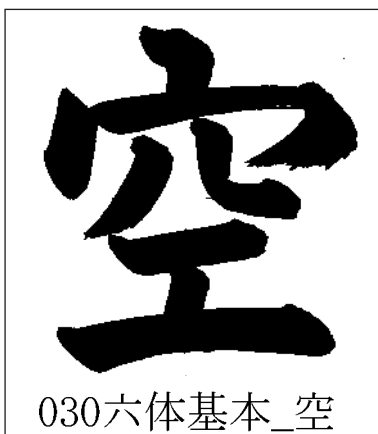
また、パソコンの基本操作は、入門書などを参考にしてください。

# はじめに

この観峰字林 CD-ROM は原田観峰が遺した書の中から、2,776字種、52,752字を集録している字典「観峰字林」のデータを基に制作しました。

- 文字例の配列について  
文字例は、赤手本課題、成人部手本の検定課題、各種図書と、条幅作品の2つに大きく分け、それぞれを楷、行、草、隸、篆の書体順に配列しました。
- 文字例の出典について  
各文字例の下には出典が記してあり、以下のように表記してあります。  
赤 → 赤手本課題  
検 → 検定課題  
条 → 条幅作品  
資 → 賞状、ビデオテロップ、その他
- 出典が図書の場合は、図書の略名を記しました。  
文字例の出典が臨書作品の場合は、頭に「臨」と付記しています。  
19～20ページに、次の対応表がついています。  
出典図書名対応表（出典図書の書名と略名の対応表です）  
条幅臨書作品と略名の対応表

## 観峰字林文字の表記例



030 ----- 同文字内通し番号  
六体基本 ----- 出典、図書略名（六体基本書範）  
空 ----- 字種

- 観峰字林 CD-ROM には「ひらがな」「カタカナ」が追加されています。  
主な出典は赤手本課題・五十音表です。

# 動作環境について

- 対応OS
  - 日本語 Windows XP Home Edition・Professional
  - 日本語 Windows 98・Me
  - 日本語 Windows 2000・2002
  - 日本語 Macintosh OS 8.0 以上
  
- コンピューター本体
  - 上記の OS が正常に作動する機種
  - CD-ROM が使用可能
  - ハードディスクにインストールして使用の場合は、空き容量が700MB 以上
  
- 必要なソフト
  - Internet Explorer 4.0 以上 または Netscape 7.0 以上または MSN Explorer
  - (ほとんどのパソコンには Internet Explorer がインストールされています)

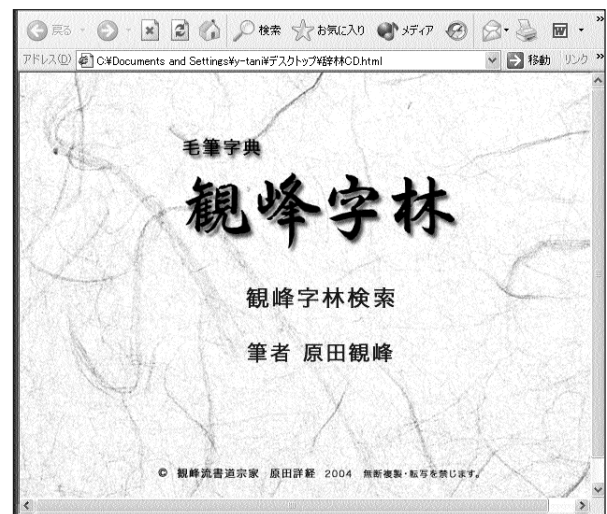
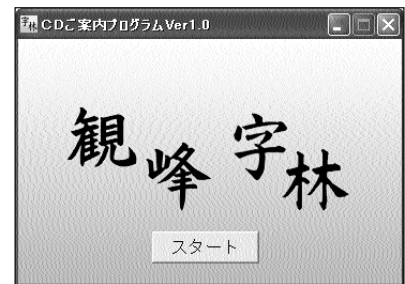
## マウスの使い方の確認

- クリックする --- マウスの左ボタンを1回押して離します。
- 右クリック --- マウスの右ボタンを1回押して離します。
- ダブルクリック --- マウスの左ボタンを続けて2回すばやく押します。
- ドラッグ --- マウスの左ボタンを必要な場所で押し、押したままマウスを動かし、ポインタを目的の位置まで動かしたあと、ボタンを離します。

# スタート 観峰字林 CD-ROMを使えるようにする

## Windows

1. コンピューターを起動し、「観峰字林 CD-ROM」をドライブにセットします。
2. しばらくすると（15秒～20秒）スタートウインドウ（右図）が表示されます。
3. [スタート] をクリックします。
4. Internet Explorer などのブラウザがスタートし、観峰字林のメニュー画面（右図）が表示されます。
5. メニューをクリックします。
  - 観峰字林検索  
文字検索、部首検索ができます。
  - 筆者 原田観峰  
原田観峰のプロフィール



## 自動スタートしない場合

一度、「観峰字林 CD-ROM」を取りだし、ドライブに再セットしてみてください。それでも起動しない場合は、[スタート] [マイコンピュータ] をクリックし、[観峰字林(E:)] のアイコンをクリックします。それでもスタートしない場合、[観峰字林(E:)] を右クリックし、[開く] を選びます。そして「index.html」の書類をダブルクリックします。

(コンピューターの機種により (E:) ではない場合があります)

## 「観峰字林 CD-ROM」をコンピューター本体のハードディスクにコピーして使用方法

「観峰字林 CD-ROM」をドライブにセットします。

自動スタート後、「観峰字林」を終了します。

[スタート] [マイコンピュータ] をクリックし、[観峰字林(E:)] のアイコンをデスクトップか、マイドキュメントに、右ボタンでドラッグし [ここにコピー] を選びます。コピー終了まで2時間以上かかることがあります。

コピー終了後は、観峰字林フォルダが作成されます。

使用する時は、「kampo.exe」または「index.html」をダブルクリックします。

## Macintosh

1. コンピューターを起動し、「**観峰字林 CD-ROM**」をドライブにセットします。
2. 観峰字林のCD-ROMアイコンが表示されたら、ダブルクリックします。
3. 「index.html」をダブルクリックします。



観峰字林



ダブルクリック



ダブルクリック



4. Internet Explorer などのブラウザーがスタートし、観峰字林のメニュー画面(右図)が表示されます。
5. メニューをクリックします。
  - 観峰字林検索  
文字検索、部首検索ができます。
  - 筆者 原田観峰  
原田観峰のプロフィール



## 「観峰字林 CD-ROM」をコンピューター本体のハードディスクにコピーして使用方法

「観峰字林 CD-ROM」をドライブにセットします。

「観峰字林 CD-ROMアイコン」をそのまま、ハードディスクにドラッグします。

コピーが始まります。コピー終了まで2時間以上かかることがあります。

コピー終了後は、「観峰字林フォルダ」が作成されます。

フォルダ内の「AUTORUN.INF」「KAMPO.EXE」「PIC.BMP」の3つの書類を削除します。(Windowsの書類です)

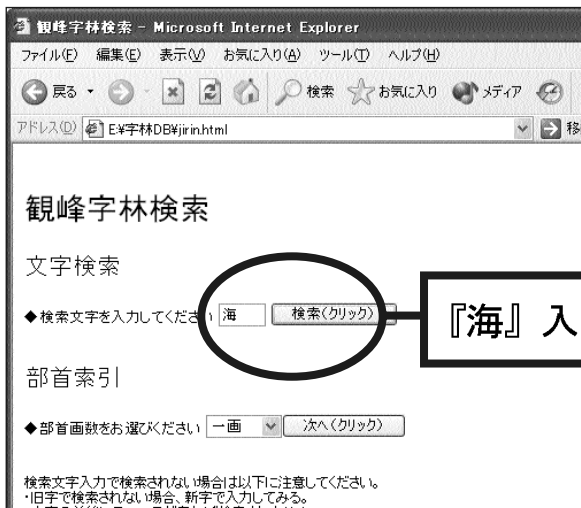
「観峰 DB」フォルダと「index.html」書類を残しておきます。

使用する時は、「index.html」をダブルクリックします。

## 基本 観峰字林検索

### 文字検索 例『海』を検索する

1. 観峰字林検索画面を表示します。  
観峰字林検索のウィンドウは縮小しておくとうまいでしょう。
2. [検索文字を入力して下さい] の枠に漢字1字『海』を入力します。



3. [検索 (クリック)] をクリックします。
4. 新しいウィンドウに『海』の文字が横に4字ずつ表示されます。



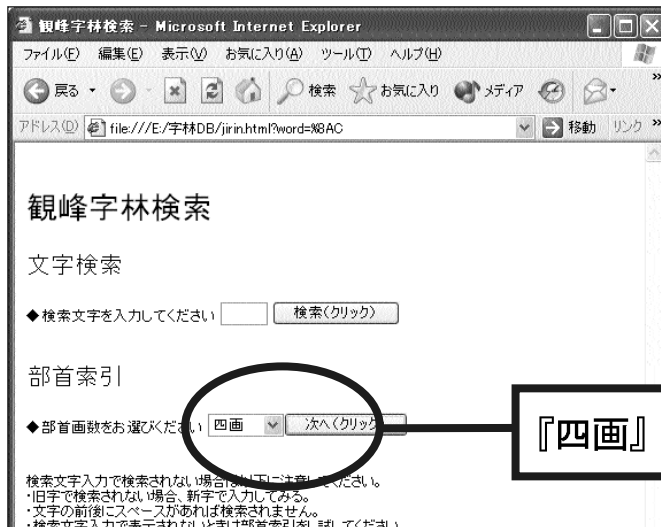
「ページを表示できません」「ファイルが見つかりません」が表示された場合

- ・旧字体で検索されない場合、新字体で入力してみる。
- ・文字の前後にスペースなどがあれば検索されません。
- ・検索文字入力で表示されないときは、部首索引を試してください。
- ・ここに収められている文字は書道でよく使う文字です。収められていない字種、書体もあります。

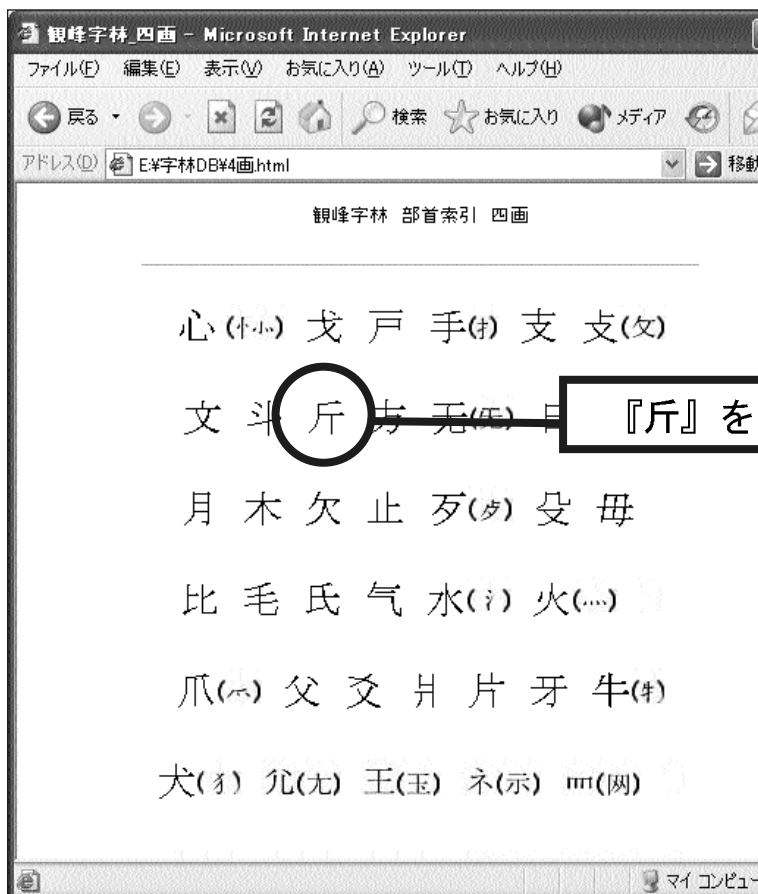


## 部首検索 例『斯』を検索する

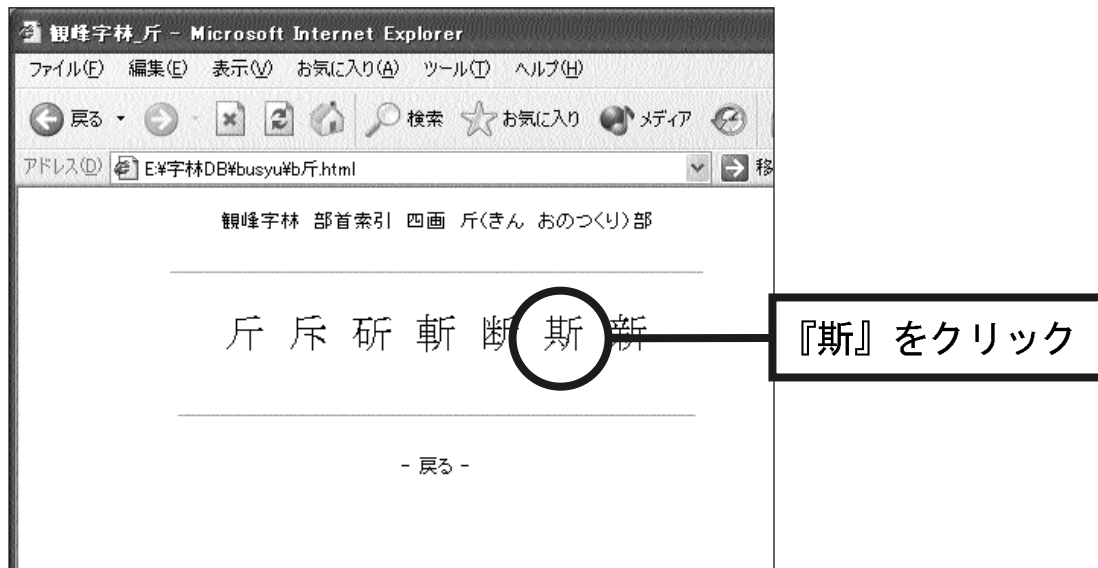
1. 検索ページの部首索引 [部首画数をお選びください] の枠に、『斯』の部首『斤』の画数『四画』を選び [次へクリック] をクリックします。



2. 『観峰字林 部首索引 四画』が表示されます。『斤』をクリックします。



3. 『観峰字林 部首索引 四画 斤（きん おのつくり）部』が表示されます。『斯』をクリックします。



4. 『斯』の文字が新しいウィンドウに表示されます。



### 印刷（プリント）について

パソコンにプリンターが接続されていれば、文字を印刷することができます。Windows でメニューが無い画面は、ページの文字のない場所（27文字ありますの右）を右クリックし、メニューを表示し、[印刷] をクリックします。

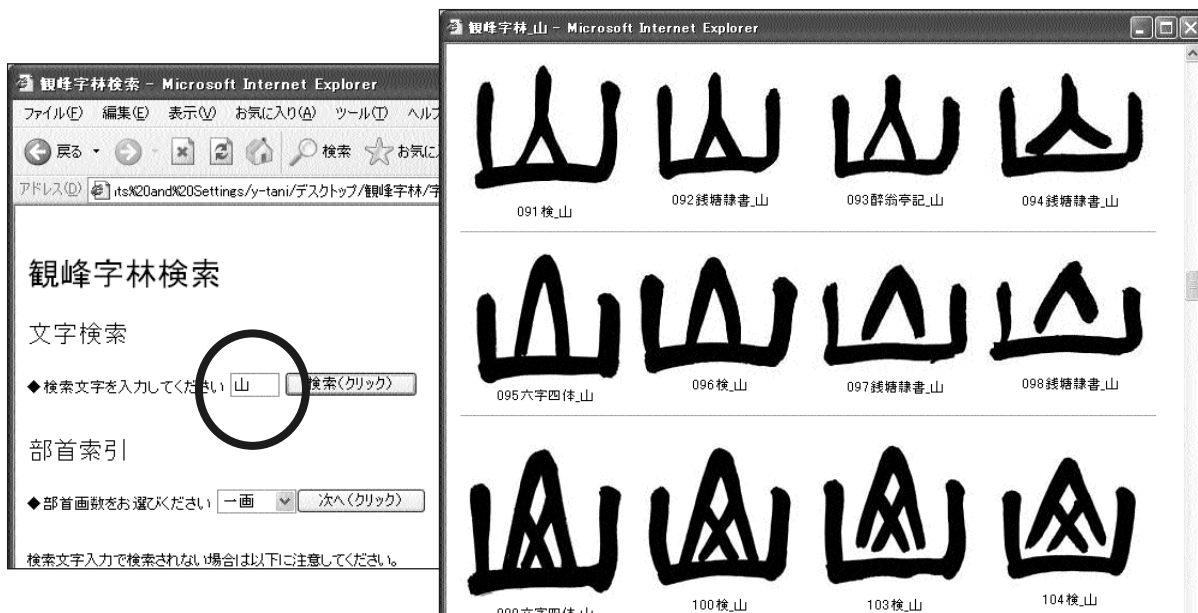
# 応用 文字の組合わせ

文字の組合わせを行うには、Internet Explorer などのブラウザーの他に Word、Excel、またはペイント (Windows 標準搭載) などのソフトが必要です。基本ソフト、Word、Excel のバージョン、RAM メモリーの大きさなどで、若干操作方法が異なってきます。

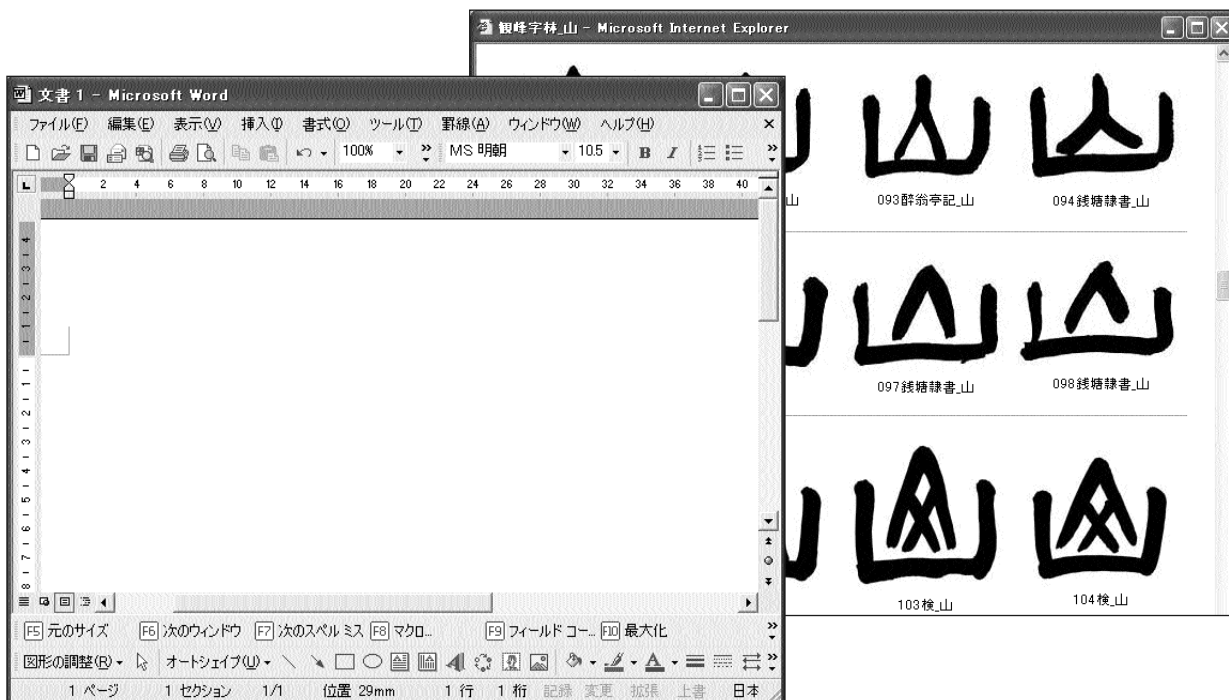
## 1 Word で文字を組合わせる

例：『山高雲白』(山高く雲白し) を隷書体で扁額風に並べる

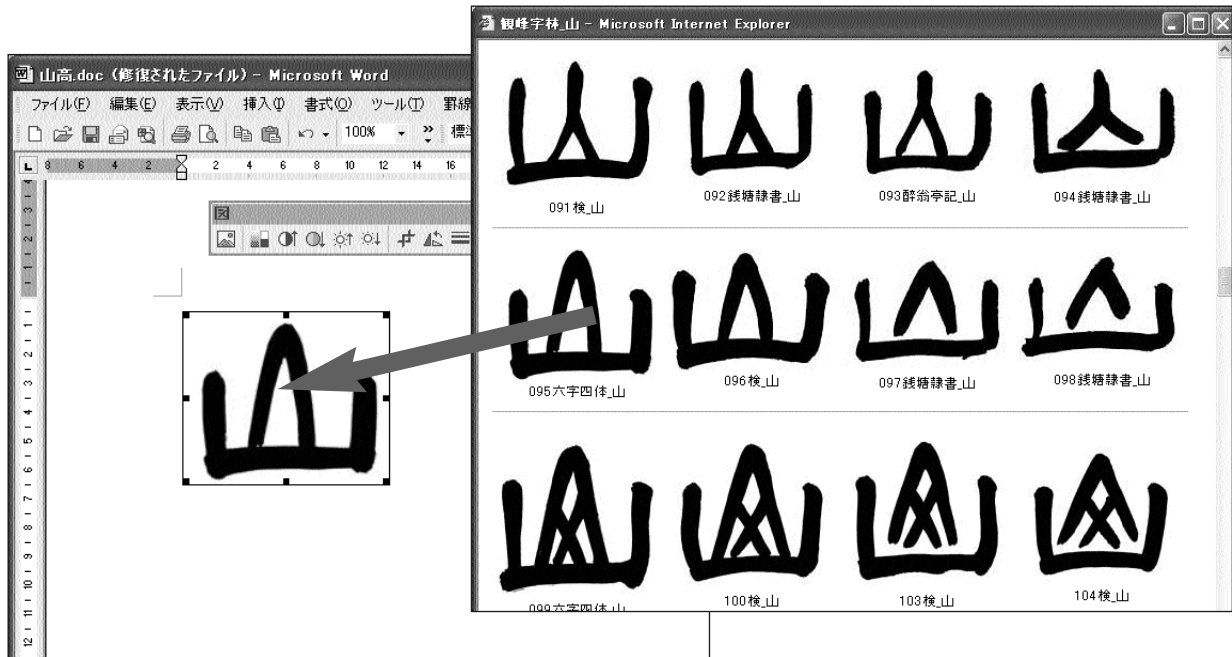
1. 観峰字林検索で『山』を表示します。



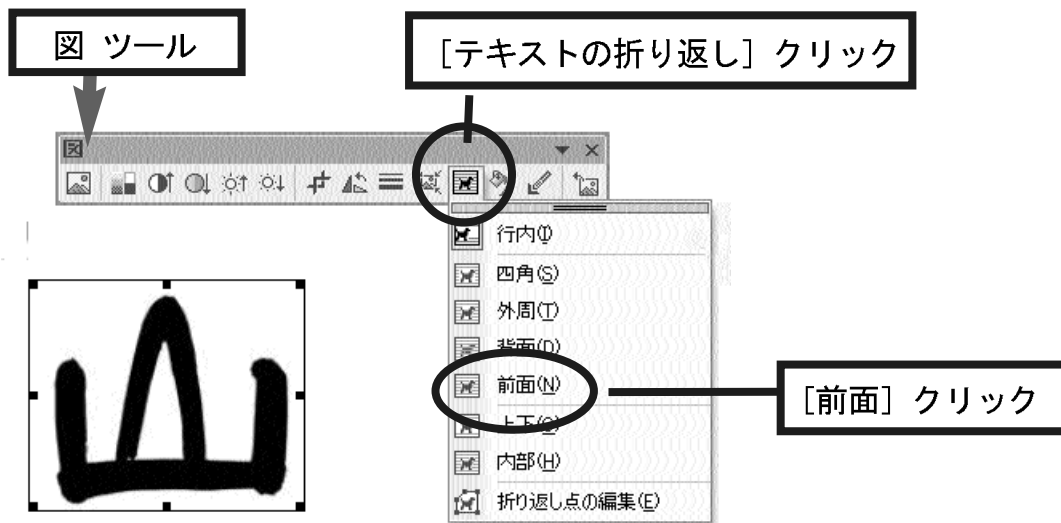
2. 『山』のウインドウを表示したままで、Word を起動し新しい書類を開きます。『山』のウインドウと、Word のウインドウが両方見えるように配置します。



3. 選んだ『山』の文字を Word の書類までドラッグし、コピーします。  
ドラッグコピーできない場合は、21ページを参照してください。



#### 文字の移動・サイズの変更方法




4. 文字の周りに■が付いている状態で、[図ツール] の [テキストの折り返し] をクリックし [前面] をクリックします。

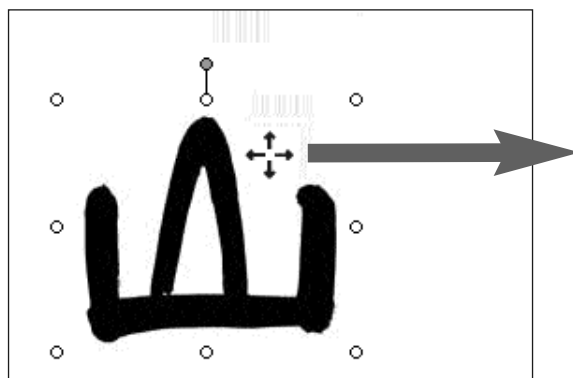
■が○に変わり、文字の移動、サイズ変更ができる状態になります。

(Word 2000 では、□に変わります)


[図ツール] の表示は、メニューの [表示] [ツールバー] [図] をクリックします。

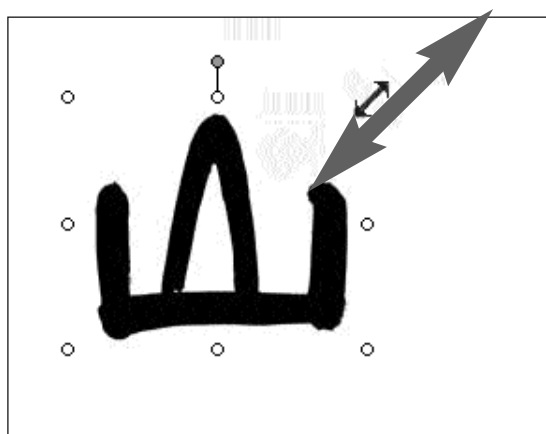
### 文字の移動方法

文字の移動は文字にマウスポイントを合わせ  に変わったら移動したい位置にドラッグします。



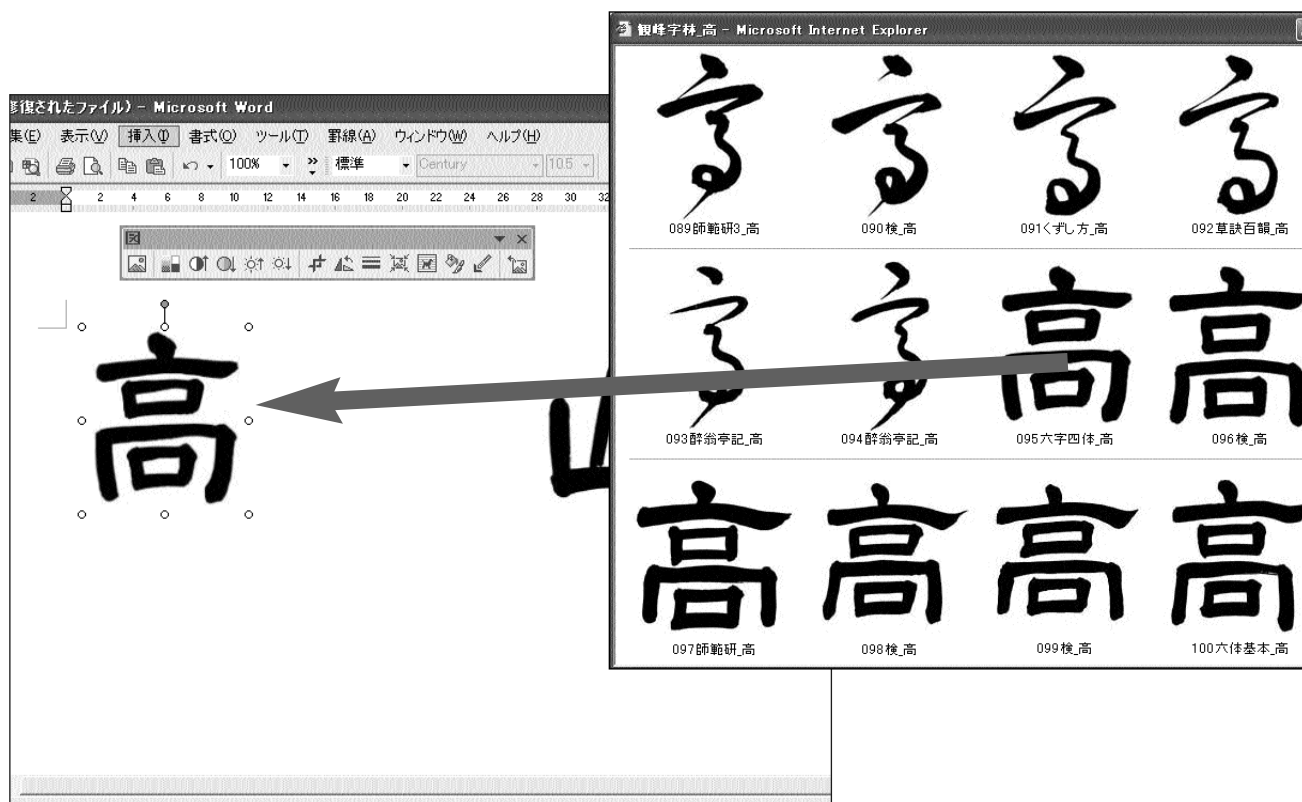
### 文字のサイズの変更方法

文字の縮小拡大は、マウスポイントを角の○に合わせ  に変わったら斜めにドラッグします。

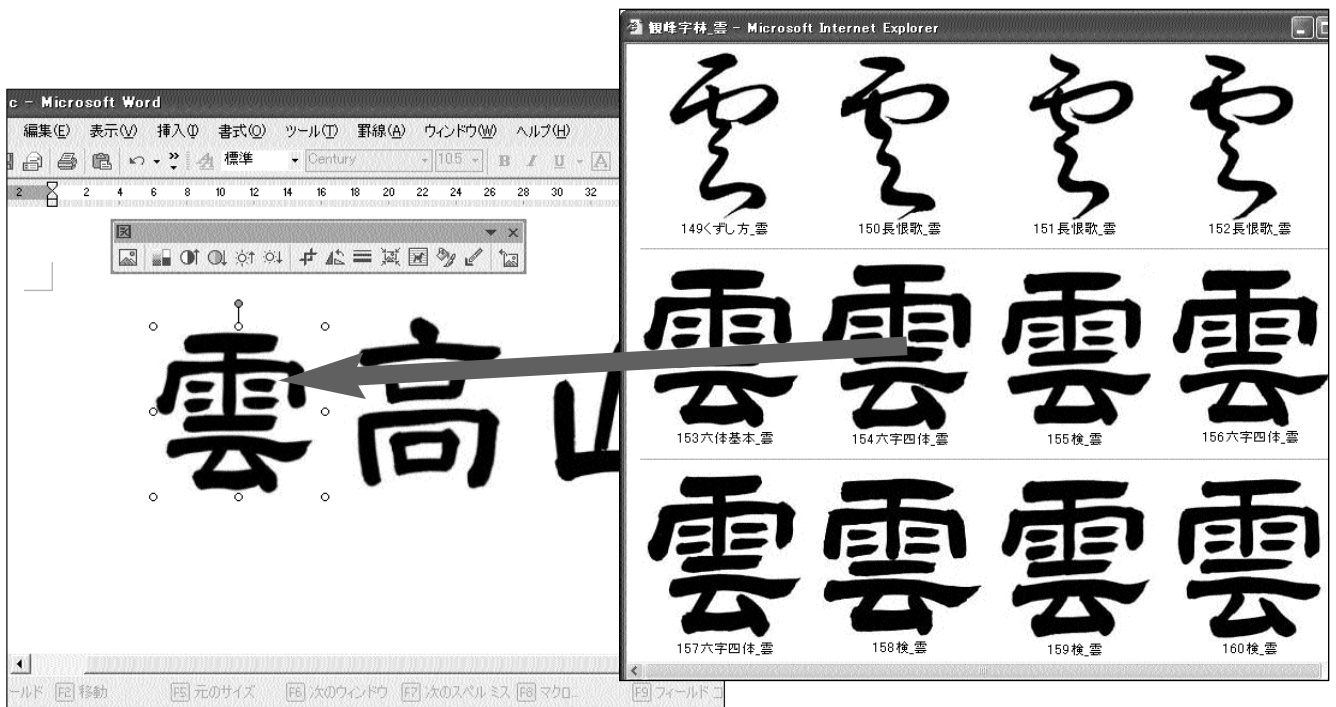


5. 『山』の文字を右に移動させます。

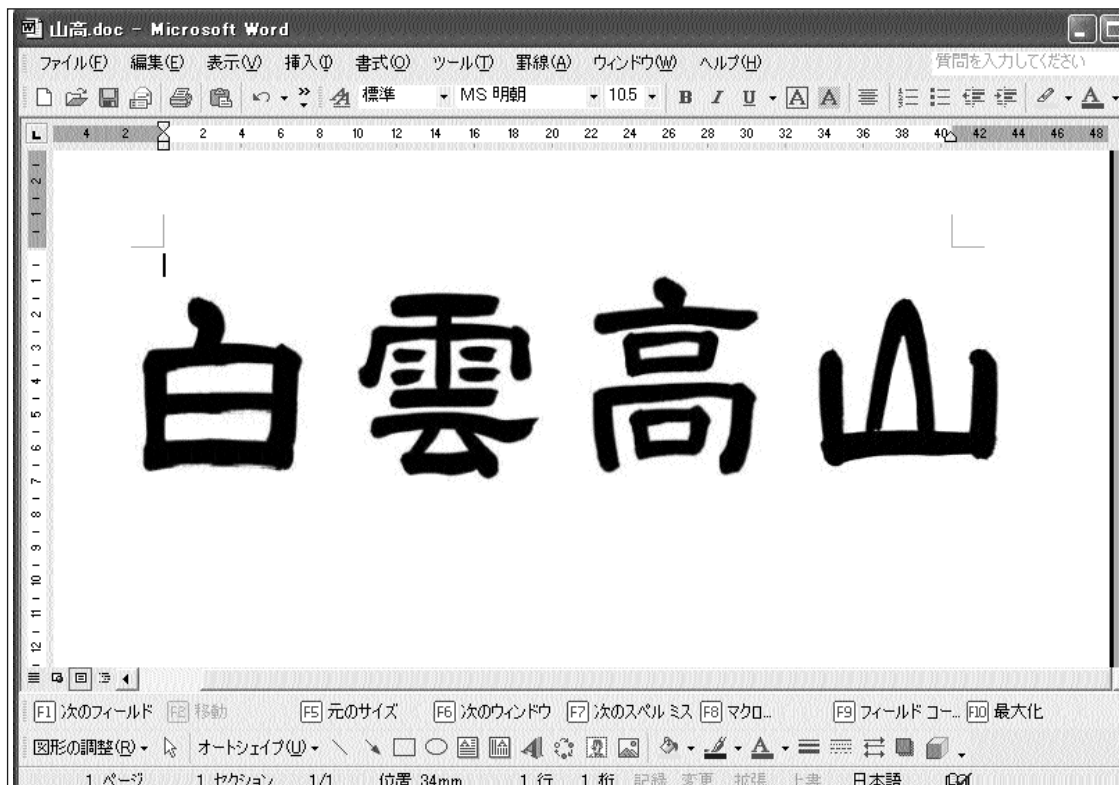
6. 次の『高』の文字も同様に Word にドラッグコピーします。



8. 次の『雲』、『白』の文字も同様に Word にドラッグコピーします。



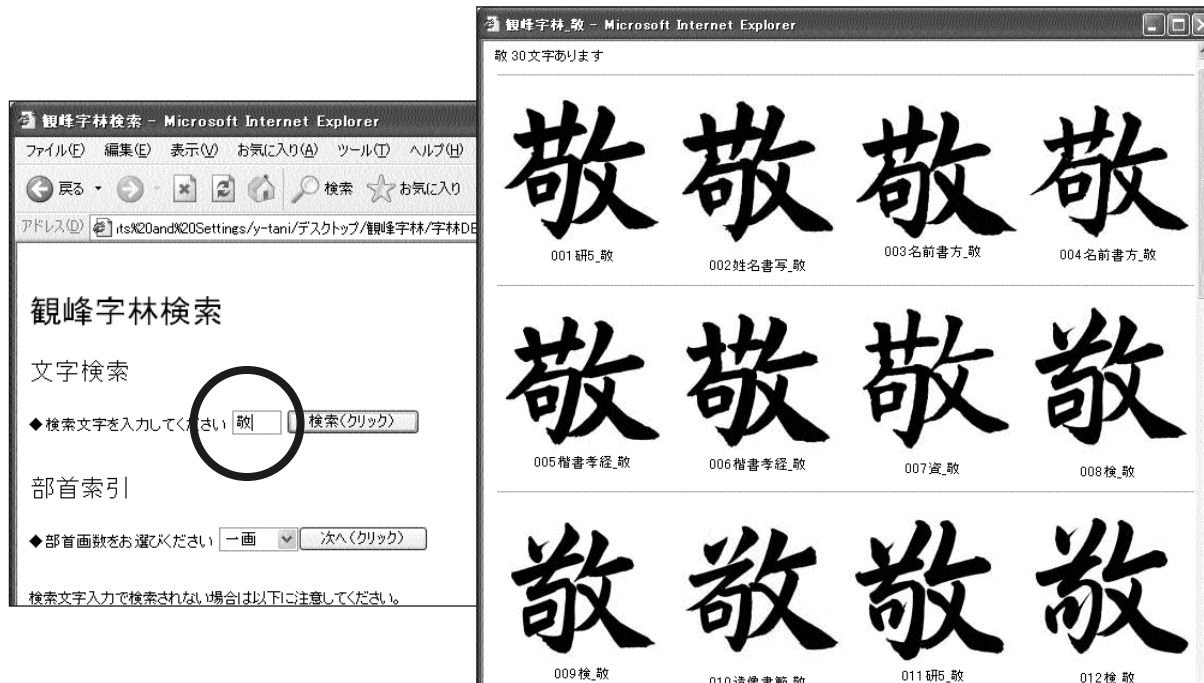
9. 『山』、『高』、『雲』、『白』の文字を配置し、文字の中心・文字間隔・大きさを揃えて完成です。



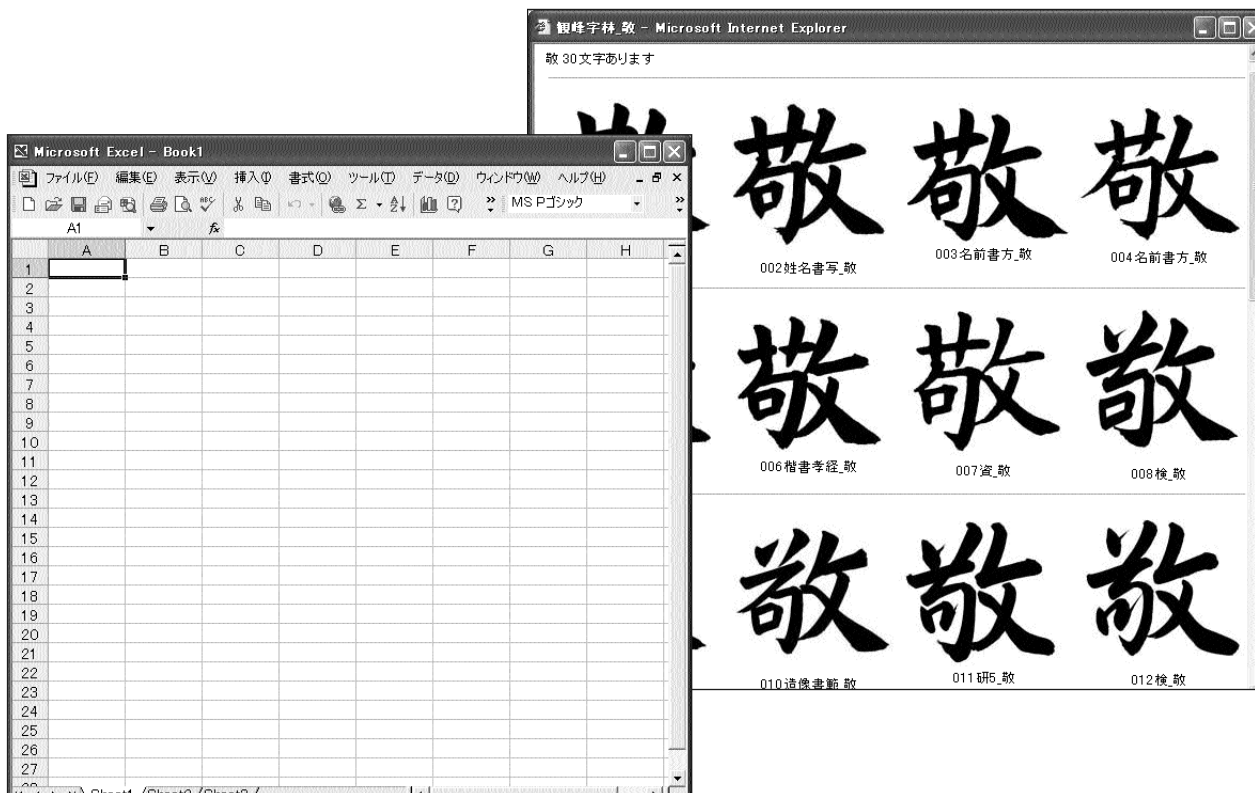
## 2 Excel で文字を組み合わせる

例: 「敬天愛人」の4文字課題を作成する

1. 観峰字林検索で『敬』を表示します。



2. 『敬』のウインドウを表示したままで、Excel を起動し新しい書類を開きます。  
『敬』のウインドウと、Excel のウインドウが両方見えるように配置します。



3. 選んだ『敬』の文字を Excel の書類までドラッグし、コピーします。  
ドラッグコピーできない場合は、21ページを参照してください。



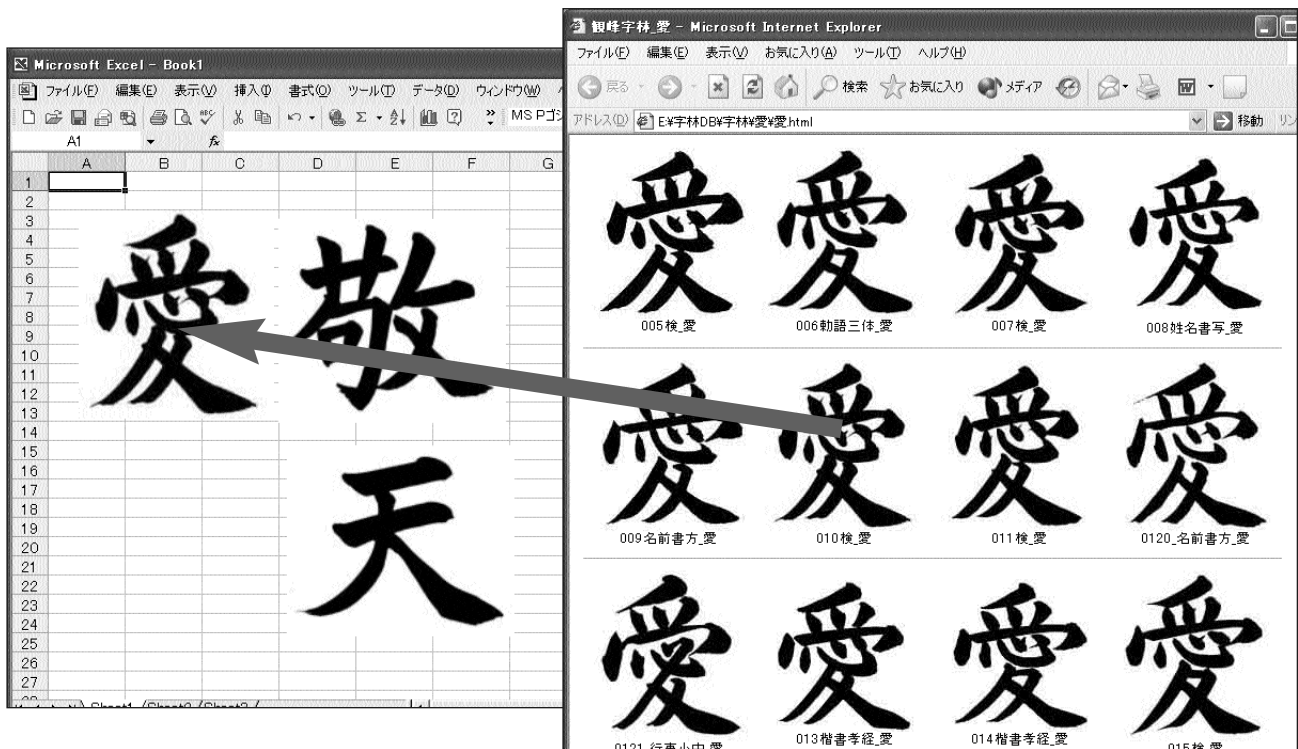
4. 次の『天』の文字も同様に Excel にドラッグコピーします。



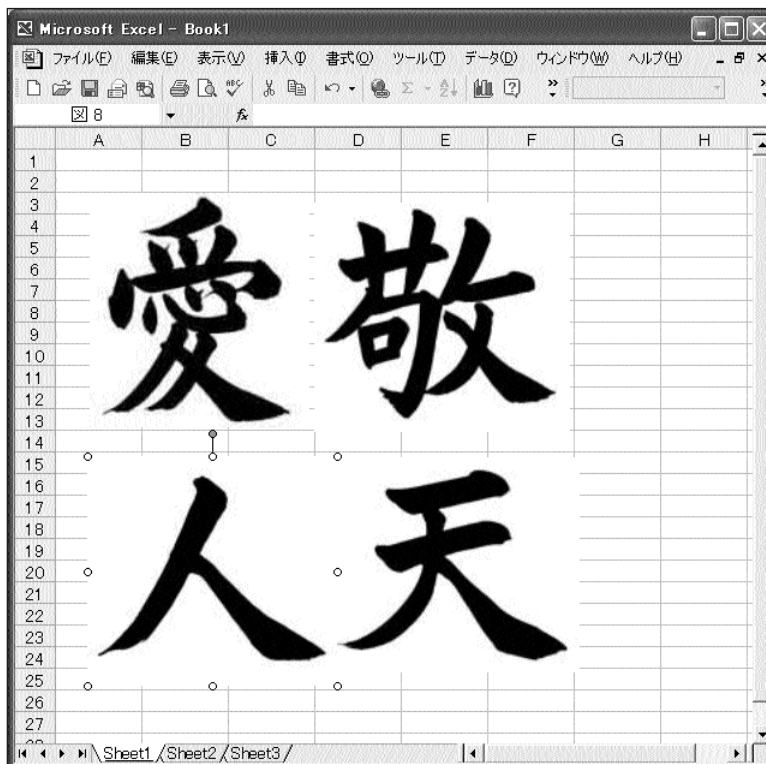
**注意** 次の文字をドラッグコピーするとき、前の字の周りに○が付いている（選択されている）状態では、ドラッグコピーできません。文字のない所をクリックし、選択を外しておきます。



5. 次の『愛』の文字も Excel にドラッグコピーします。



6. 続けて、『人』の文字を Excel にドラッグコピーします。  
Excel に表示された文字の位置・間隔・大きさを整え完成です。

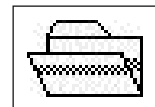


### 3 ペイントで文字を組み合わせる

ペイントは Windows に標準で搭載されています

例: 「落花風」の3文字を扁額風に並べる

1. 観峰字林検索で、『落』を表示します。
2. 選んだ文字をデスクトップ上、または新しくフォルダーを作成し、そこにドラッグコピーします。
3. 『花』『風』のそれぞれの必要な文字を、デスクトップ上、またはフォルダーにドラッグコピーしておきます。



字林文字

4. ペイントを起動します。

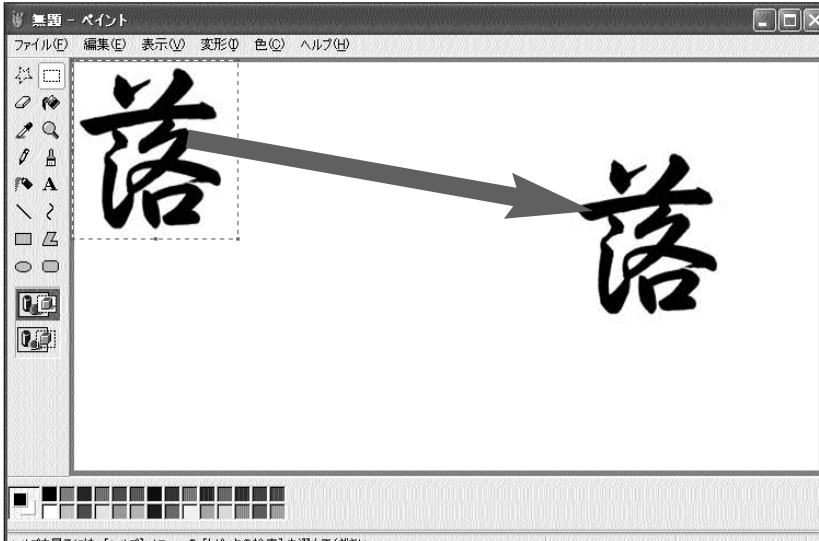
[スタート] [すべてのプログラム] [アクセサリ] を選択し、  
[ペイント] をクリックします。



白い背景を適度に  
広げておきます

5. メニューの [編集] から [ファイルから貼り付け] をクリックし、文字を保存

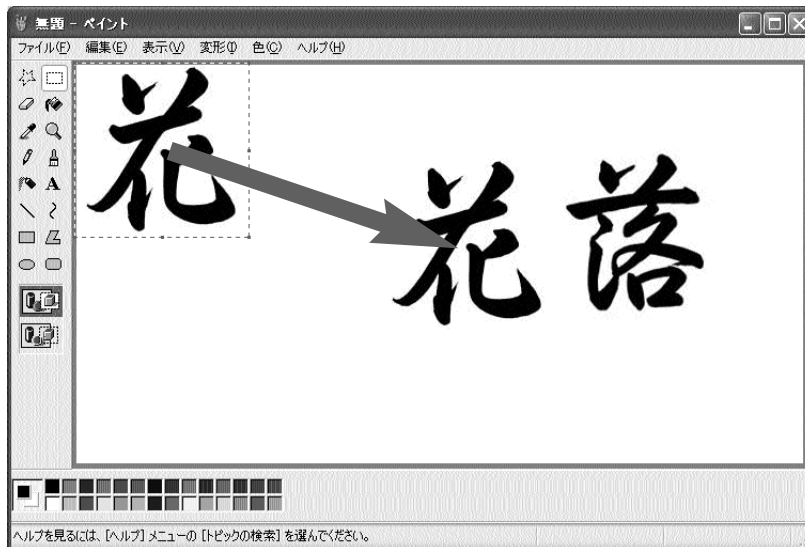
6. 表示された『落』の文字を右にドラッグして移動します。



文字の周りの線が消えてしまったら移動できません。  
[ツールボックス] の [選択ツール] をクリックし、『落』の  
文字を囲ってからドラッグして移動します。

選択ツール

7. 同じ要領で『花』の文字も表示し、移動します。



表示された『花』の文字を右にドラッグします。

**注意** 文字と文字が重なった状態で、文字の囲いが無くなると、1枚の画像になり切り離すことができなくなりますので注意が必要です。

8. 同じ要領で『風』の文字も表示し、移動します。



9. 全体のバランスを考え、選択ツールで文字を囲み、位置・大きさを整えて完成です。



文字の大きさを変える

カーソルを角の ■ に合わせ、斜めにドラッグします。

**注意** ペイントは、文字の拡大縮小を繰り返すと、画質が極端に悪くなります。

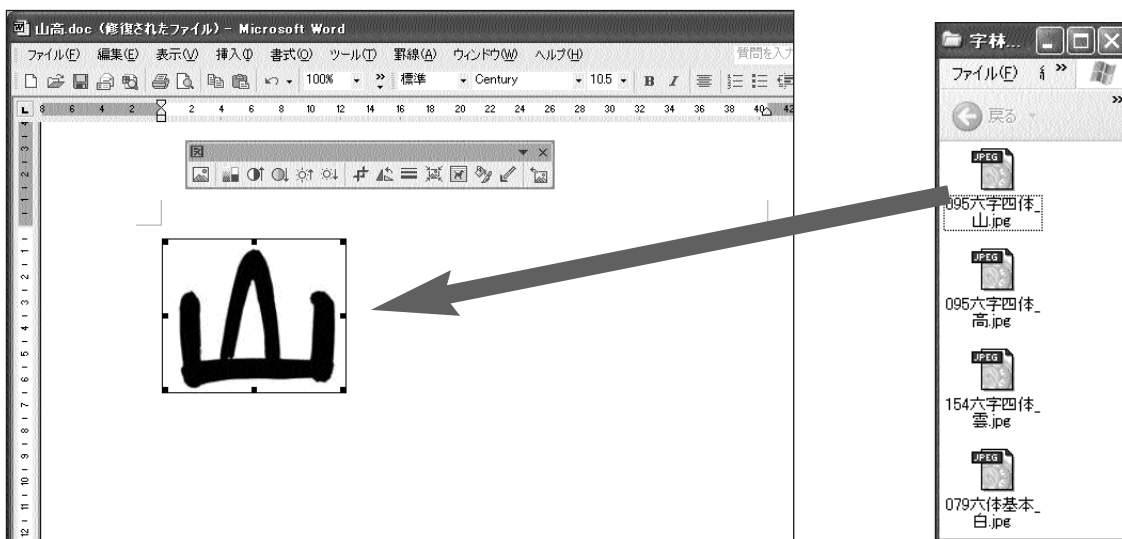
## Word、Excel に直接ドラッグコピーできない場合

基本ソフトの違い、Word、Excel のバージョンの違いによって直接ドラッグコピーできない場合があります。次の方法を試してください。

1. 観峰字林検索で、文字を表示します。
2. 選んだ文字をデスクトップ上、または新しくフォルダーを作成し、そこにドラッグコピーします。



3. 直接ドラッグコピーできない場合は、文字を右ボタンでクリックし、**[名前を付けて画像を保存]** をクリックします。(Macの場合は、文字を2秒以上押し続け、**[画像をディスクにコピー]** を選び、保存します)
4. 他の文字も入れ終わったら「観峰字林」(Internet Explorer) を 終了します。



7. 直接ドラッグコピーできない場合はWord (Excel) メニューの **[挿入]** **[図]** **[ファイルから]** をクリックし、選んでおいた文字を選択します。

